

報道関係者 各位

平成 30 年 4 月 23 日

【照会先】

公益財団法人介護労働安定センター

業務部 能力開発課 野村、横田

(代表) 03-5901-3041

(直通) 050-3535-9521、9525

介護労働安定センターで行った「認知症介護におけるストレス対策研修に関する研究会」報告書を公表いたします。

2025 年には 1,300 万人以上が認知症及びその予備軍（認知症：730 万人、軽度認知症（MCI）：580 万人）になるとも予測されていますが、介護現場では「認知症」は介護労働者に強いストレスを与え、この結果生じるバーンアウトにより離職願望が高まっていることが明らかとなっています。

介護労働者の雇用環境を改善する方策の一つとして、介護労働者に対する認知症介護によるストレスを軽減し、ストレス耐性を向上させる実践的な研修が求められています。

このため、介護労働安定センターでは平成 29 年度に「認知症介護におけるストレス対策研修に関する研究会」を開催し、介護職員の認知症介護によるストレス軽減のための対応方法を学ぶ研修カリキュラムを策定しました。

研究会委員は別紙のとおりです。

【研修プログラム】

- ◆研修プログラムⅠ 【基礎編】 一般介護職向けストレス耐性の研修
- ◆研修プログラムⅡ 【応用編】 主任職以上向けの組織風土作りに向けての研修
- ◆オプションプログラム 「緊張緩和と自己理解のためのエゴグラム」

詳細は当センターHPをご覧ください。

<http://www.kaigo-center.or.jp/>

なお、報告書をご希望の方は上記までご連絡ください。お送りできる部数の範囲でお送りさせていただきます。



「認知症介護におけるストレス対策研修に関する研究会」委員名簿

委員長	北浦 正行	公益財団法人日本生産性本部参与 武蔵大学客員教授
副委員長	服部 安子	社会福祉法人浴風会 ケアスクール校長
委員	久 志 実	公益財団法人介護労働安定センター理事長
委員	小山 文彦	東邦大学医療センター佐倉病院 産業精神保健・職場復帰支援センター長・教授
委員	佐々木 宰	社会福祉法人浴風会 認知症介護研究・研修東京センター研究企画主幹
委員	田 所 薫	株式会社産業社会研究センター主任研究員
委員	田邊 恒一	有限会社ウェルフェア代表取締役
委員	奈良 高志	社会福祉法人芙蓉会総合福祉ホーム芙蓉園法人本部事務局管理統括 社会福祉法人洛和福祉会東京事業所顧問
委員	藤野 和良	藤野経営労務管理事務所副所長 特定社会保険労務士
委員	山崎 直紀	厚生労働省人材開発統括官付参事官（人材開発政策担当）付特別支援室長

（敬称略 五十音順）